

# 未来へ翔け

## 次世代の『ものづくり』を 担う若者たち

→ 質問內容

- ①高校時代の思い出
  - ②建設業に就職しようと思ったきっかけ
  - ③どんな社会人になりたいか

# 県立唐津工業高等学校

～Karatsu Technical high school～



坂田 拓巳さん

①高校時代の思い出は部活動です。3年間土木研究部で測量機器を扱い、測量大会という目標に向けて仲間とともに切磋琢磨して取り組みました。大会で良い結果は出せませんでしたが、仲間と練習した日々はとても楽しく、土木研究部に所属して本当に良かったです。

②幼少期に街で土木の現場を見て、土木に興味を持ち、唐津工業高校の土木科に入学しました。実習で土木の道具や機械に触れ、学校で学んだ知識や技術を建設業で生かしたいと思いました。入社後は地域貢献に向けて一生懸命に頑張ります。

③私は色々な人から慕われる社会人になりたいと思います。そのために日常生活で人に優しく接し、人を気遣い、困っている人を助けたいと思います。



吉澤 蒼さん

①高校時代の思い出は部活動です。2年間土木研究部で測量機器を扱い、大会に向けて練習に取り組みました。大会での成績は3位で、1位になれなかったのですが、忍耐力や集中力、測量の知識や技術を身につけることができました。

②土木の授業や部活動で身につけた色々な技術を地域のために生かしたいと思い、建設業に就職することを決めました。

③社会人としていち早く仕事を覚え、自分の技術などを使って会社に貢献したいです。そして色々な人に頼りにされる社会人になりたいと思います。



堀口 勇太さん

【略歴】ほりぐち・ゆうた。玄海みらい学園出身。バレーボール部に所属。取得資格は3級建築大工技能士、初級CAD検定。建築業に就職。

①高校時代の思い出は部活動です。3年間バレーボール部に所属し、1年生からレギュラーとして試合に出ました。3年生の時はキャプテンとしてチームを引っ張り、ビーチバレーの国体選手にも選ばれました。ビーチバレーを通して、色々な県の人達と関わり、とても良い経験になりました。

②私は小さい頃から大工に憧れ、将来は建設業に携わる仕事に就きたいと思い、唐津工業高校に入学しました。建築科で専門知識を学ぶうちに、さらに建設業への興味が深まりました。

③私は将来、後輩に頼られる社会人になりたいと思っています。早く仕事に慣れ、会社に必要とされる人材になり、自分の学んだ知識や技術を後輩に教えることのできる人になりたいです。



前川 海月さん

①みんなと過ごす何気ない毎日が楽しかったので、卒業が近づき、みんなでお弁当を食べたり、くだらないことで笑ったりする当たり前の幸せを感じています。目標に向かって、協力や応援をしてくれ、悩みがある時はお互いに相談できる友達を持つことができて、感謝しかないし、高校生活の最高の思い出です。

②建築科に入学して、実習や授業を受ける中で、建設業が人々の生活に欠かせない職業だと感じました。私も多くの人に安全な暮らしを届けたいと強く思い、建設業に就職することを決めました。

③たくさんの人に信頼される社会人になりたいです。そのため高校で学んだ技術を生かし、仕事を早く覚えたいです。立派な社会人になって、今までお世話になった地元唐津市に貢献できる人材になりたいと考えています。



松本 獅皇さん

【略歴】まつもと・しお。唐津市立浜玉中学校出身。サツカ一郎に所属。アーヴ工業株(自営業)に就職。

①高校時代の思い出は部活動です。サッカー部に3年間所属し、チームメートと切磋琢磨してきつい練習を乗り越えてきました。協力することや、コミュニケーションの大切さを学びました。

②小さい頃から人の役に立つ仕事をしたいと思い、父の水道関係の仕事に興味を持ちました。唐津工業高校の建築科に入学し、現場見学などに行って、建設業に就職することを決めました。

③仕事を早く覚え、一人前になって大きな仕事を任せ  
てもらえるようになりたいです。その後、父よりも  
仕事ができるようになり、父を抜くことが目標で  
す。